

議員定数22人から **18人**へ削減

平成29年4月の市議会議員選挙より適用

議会改革の一環として議員定数削減

3月定例会最終日に議員発議として、豊後大野市議会議員定数条例の一部改正が提出され、質疑、討論の後、賛成多数で可決されました。これは、議会改革の一環として、議員定数を「22人」から「18人」に削減するものです。平成27年12月定例会で議会活性化委員会より、議員定数の調査結果の報告を受けた後、これまで全員協議会や議会運営委員会の中で議論が行われてきました。

賛成討論（一部）

本市も急速な高齢化や人口減少、厳しい財政状況において、さらなる行政改革からの観点からも、まず我々議会が率先して貢献する姿勢、そして議員自ら身を切り、範を示すべき時であると考えます。

さらには、自治会連合会から「議員定数を18人にしていただきたい」との要望も出ており、市民の負託を受け、市民の代弁者として市政推進に携わる者としては、誠実に対処すべきものと思う。

反対討論（一部）

他市と比較して、「右にしたがえ」式に結論を出すやり方に、違和感を覚える。

定数削減して削られるのは、住民の声である。議員定数がより多いほど、広く住民の声を市政に届けることは自明のことである。

また、議会運営上も支障をきたすことが想定される。18名とした場合、3つの常任委員会は、議長除く6名、6名、5名となり、果たして市民の声を反映した充実した審査が行えるでしょうか。

REPORT 視察研修

議会運営委員会

平成28年1月20日～22日
福島県南相馬市・いわき市

南 相馬市議会の災害時の議会での初期対応について、東日本大震災が発生した3月11日は、3月定例会の途中でしたが延会し、各議員は地元で救助、避難誘導、安否確認に努めたようです。3月24日に本会議を再開し、災害復旧を優先させるための措置で、議員のみで議案議決をしました。3月15日には市議会災害対策本部を任意で立ち上げ、情報収集等を行い、問題点について、国や県、関係機関へ要望書の提出を行っています。

い わき市議会では、将来のペーパーレス化に向けて、タブレットを導入し、検証を継続しているようです。

災害時の議会の対応では、3月11日は休会日であったため、事務局職員が議員の安否確認を行い、その後3月17日に今後の影響を加味して、採決を行っています。



議会版事務事業評価、執行部の見解出る

議会版事務事業評価を平成27年9月定例会で実施し、各委員会で評価を行いました。各委員会の評価報告書は、執行部へ提出し、改善策や予算への反映状況などを報告するよう求めています。

今回、執行部から評価報告書に対する回答がありましたので、回答の一部をご紹介します。（※評価報告書は議会日より第47号に掲載しています）

【総務常任委員会の調査事業】防犯灯施設整備事業

【評価報告の概要】 市民の安心・安全等のため、スピード感を持って対応を。特に、通学路や危険箇所は速やかな設置が求められる。また、防犯灯設置の意義等を幅広く周知する必要がある。

【執行部からの回答】LED防犯灯500基分計上

防犯灯設置の意義、LED防犯灯の特徴等、自治委員会で説明する。平成28年度当初予算でLED防犯灯500基分の購入経費を計上した。

【厚生文教常任委員会の調査事業】児童生徒農業体験活動事業

【評価報告の概要】 農業体験を通じて、農林業に対する理解につながる。各町、各学校から1人でも多くの子が効率的に参加できる方法を。また、緑の奨学会との連携、各種団体とのかかわりの検討を。

【執行部からの回答】農業関係者と連携図り、事業継続

引き続き、緑の奨学会が行う「子ども農楽校」に事業補助し、継続するとともに、地域の農業法人、農業関係者の支援をいただくなど対応したい。

【産業建設常任委員会の調査事業】鳥獣被害パトロール事業

【評価報告の概要】 さらなる指導、啓発が必要。被害防止は喫緊の課題で、事業検証に必要な被害箇所等の数値が見えるようにするとともに、人員の増員検討を。

【執行部からの回答】臨時職員増員し、鳥獣害パトロールの強化

臨時職員を2名から4名に増員し、市内全域の電気柵等の設置指導及び被害状況調査等を行うとともに、必要なデータをまとめ、効果的な事業実施をしたい。

各議員の議案に対する賛否の状況（平成28年 第1回定例会）

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 小野順一議員は議長職のため表決権はありません。

件名	議員名	議決結果	議決年月日	清風クラブ		緑政会		市民クラブ		政友会		三岳会		神志那文寛					
				佐藤徳宣	渡辺一文	生野照雄	宮成寿男	高山豊吉	小野泰秀	小野勇治	首藤正光	内田俊和	川野優治		衛藤竜哉	宮成昭義	恵藤千代子	朝倉秀康	工藤友生
豊後大野市公平委員会委員の選任		同意	2月29日	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
豊後大野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正		可決	3月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
平成27年度一般会計補正予算(第4号)		可決	3月11日	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○					
豊後大野市担い手確保育成基金条例の制定		可決	3月23日	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○					
豊後大野市教育振興特別奨学金基金条例の制定		可決	3月23日	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○					
豊後大野市体育施設条例の一部改正		可決	3月23日	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
大分市及び豊後大野市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について		可決	3月23日	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×					
平成28年度一般会計予算		可決	3月23日	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×					
平成28年度後期高齢者医療特別会計予算		可決	3月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×					
平成28年度介護保険特別会計予算		可決	3月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×					
TPP調印文書の批准は行わないことを求める請願書		不採択	3月23日	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○					
豊後大野市議会議員定数条例の一部改正		可決	3月23日	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×					

※ 紙面の都合上、賛否が分かれた議案のみ掲載しています。他の議案については議会ホームページや議会事務局にてご覧いただけます。